

資料室



HOME | 資料室 | 一般教養 | 人間関係とコミュニケーション | 対話のすすめ ⑦ファシリテーターの役目

労働組合

労働者福祉・共済

一般教養

社会保障

労使トラブル法律相談Q&A

労働関係法

経営全般

人間関係とコミュニケーション

ライフプラン

男女共同参画

公務員関係法

日朝の歴史

7つの習慣

中東の歴史

ボランティア活動

環境活動

社会貢献活動

自己啓発

生涯学習

外交・防衛問題

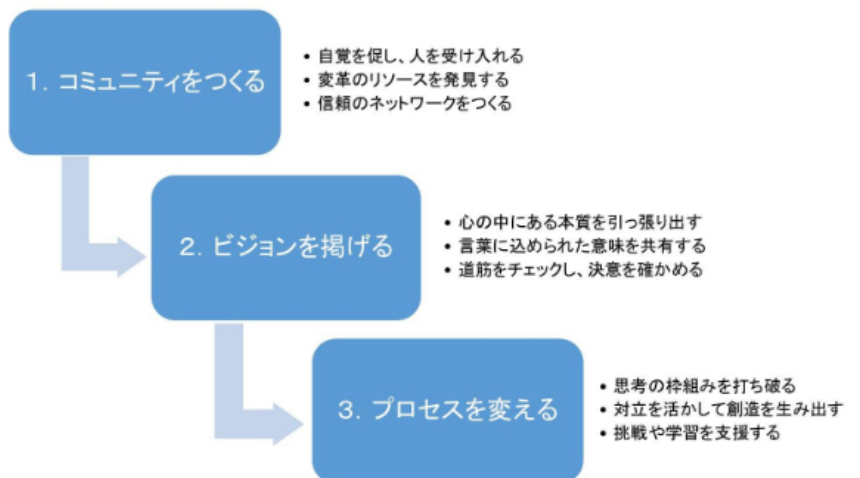
資本論

対話のすすめ ⑦ファシリテーターの役目

ファシリテーターは単なる司会進行役ではありません。まずはいいチームづくりです。そのチームメンバー全員に目的・目標を共有化してもらいます。そして目標に至るまでの道筋をみんなで描き出してもらいます。

コミュニティはトップダウンではつくることができません。外部からできるのはそれを促進することだけであり、そのためにファシリテーターは3つの重要な役割を持ちます。ひとつは、メンバー自身が自分という人間に気づき、他の者を受け入れることを学ばせることです（100点満点の人間なんてどこにもいません）。そのためには何を言っても構わないという安心の場をつくることが何より重要です。二つ目の役割は、コミュニティづくりのプロセスを通じて、隠れたリソース（資源）を見つけ出すことです。硬直化した組織だと、せっかくの貴重な知識や能力など、有形無形の山のような財産が眠ってしまいます。三つ目は、信頼のネットワークづくりへの支援です。チーム内での信頼のネットワークにとどまらず、チーム外まで協働関係を広げていくことを考えていきます。チームの外にはこれまた宝の山が眠っています。

変革の3つのステップとファシリテーターの役割 ➡ 成果を急ぐあまり、逆の順番で変革を進めて失敗する例が多い



出所：組織変革ファシリテーター

困難な問題であればあるこそ、新しいやり方を見つけなければなりません。そのためには思考の壁を打ち破る必要があります。原点に立ち戻ってありとあらゆる手段を考え、みんなの力で発想の壁を打ち破っていきましょう。

教育カリキュラム

日本国憲法

傾聴

語り部スキル

▶ キーワード検索はこちら

「せんばものは無念に」「ごさるわけがよい」「失敗するに決まっている」…
ともするとネガティブ思考に陥りますから、ファシリテーターはポジティブ思考に路線を切り替えていきます。
「ほんとうにできないんですか」「他にやり方は考えられないんですか」「できるとしたら何ができるんですか」
という具合です。

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録
お申し込みはこちらです。

>>>一覧へ戻る

▶ サイトマップ ▶ このサイトについて ▶ 個人情報保護の取組みについて

▶ ページTOPへ

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's広場

関連リンク

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.